

2026 ゆきぶんだより



京都府立舞鶴支援学校
行永分校 10月号

「手話言語の国際デー」

副校長 中森 裕

9月23日は「手話言語の国際デー」でした。手話と言えば、日本で一番早く聾学校が設立されたのは「京都」ということはよく知られているのですが、二番目はどこかということはありません。正解は「東京」なのです。その設立に関わった人物のことを、シルバーウィーク中にEテレで放映しているのをたまたま見て、初めて知りました。長州藩出身の山尾庸三がその人です。

幕末にイギリスへ留学した「長州ファイブ（初代内閣総理大臣の伊藤博文もその一人）」の五人のうちの一人です。山尾はイギリス留学中の造船所で、ろうあ者がハンドサインを使いながらも懸命に働く姿を見たことから、帰国後、聴覚障害教育等に尽力したそうです。150年ほど前の話でした。

お茶を点てよう

京都府文化の心次世代継承事業「学校・アート・出会いプロジェクト」として、2名の講師を招き、行永分校の児童生徒が茶道体験を行いました。お茶のよい香りを感じながら、お茶を点てたり、季節感あふれるねりきりを味わったりしました。



進路情報指導部より

7月28日（火）に実施しました『PTA共催 施設見学研修』に参加いただいた保護者の方の感想を紹介します。

○今回、施設を見学させていただいて印象的だったのは、大変なことも多いと思いますが、スタッフのみなさんが明るく、楽しそうに仕事をされているということです。また、利用者の方への対応も楽しそうにされていたという点です。

○入所者（利用者）の数が多くからなのか、リハビリが週に1、2回とやや少なく感じられました。もし入所した場合、難しいことは承知していますが本人の状態に合わせて回数を増やすことは可能なのかということが気になりました。

○また、このような機会があれば参加したいと思います。ありがとうございました。

10月の主な行事

1	木	看護学生見学
2	金	遠足（青葉山ろく公園）
7	水	劇団四鹿公演 13:30～
9	金	遠足予備日
12	月	スポーツの日（祝日）
15	木	参観・懇談会 13:20～
16	金	ゆきぶん集会
22	木	看護学生見学
27	火	学校祭作品展示（11月3日まで）

※10月7日（水）は、社会福祉法人みずなぎ鹿原学園「劇団四鹿」によるミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」を全校で鑑賞します。保護者の皆様も、御参観いただけます。御都合が合いましたら、ぜひお越しください。
※予定は変更する場合があります。

学校祭 PTA 発表について

保護者アンケートをもとに、今年度も子どもたちと一緒に保護者の方に参加していただけるPTA発表を計画しました。楽しい思い出作りに、ぜひ御参加ください。

発表曲「“こえ”のうた」（「こどものけんりプロジェクト」テーマソング）/日本ユニセフ協会

<https://www.youtube.com/watch?v=yQLpxtIFVxs>

当日に向けて、一度曲をお聴きいただけますと幸いです。

〒625-0052 舞鶴市字行永 2510-17
TEL 0773-63-6700 FAX 0773-63-6701

Mail maizuru-yukinaga-s@kyoto-be.ne.jp
HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/maizuru-yukinaga-s/cms>

